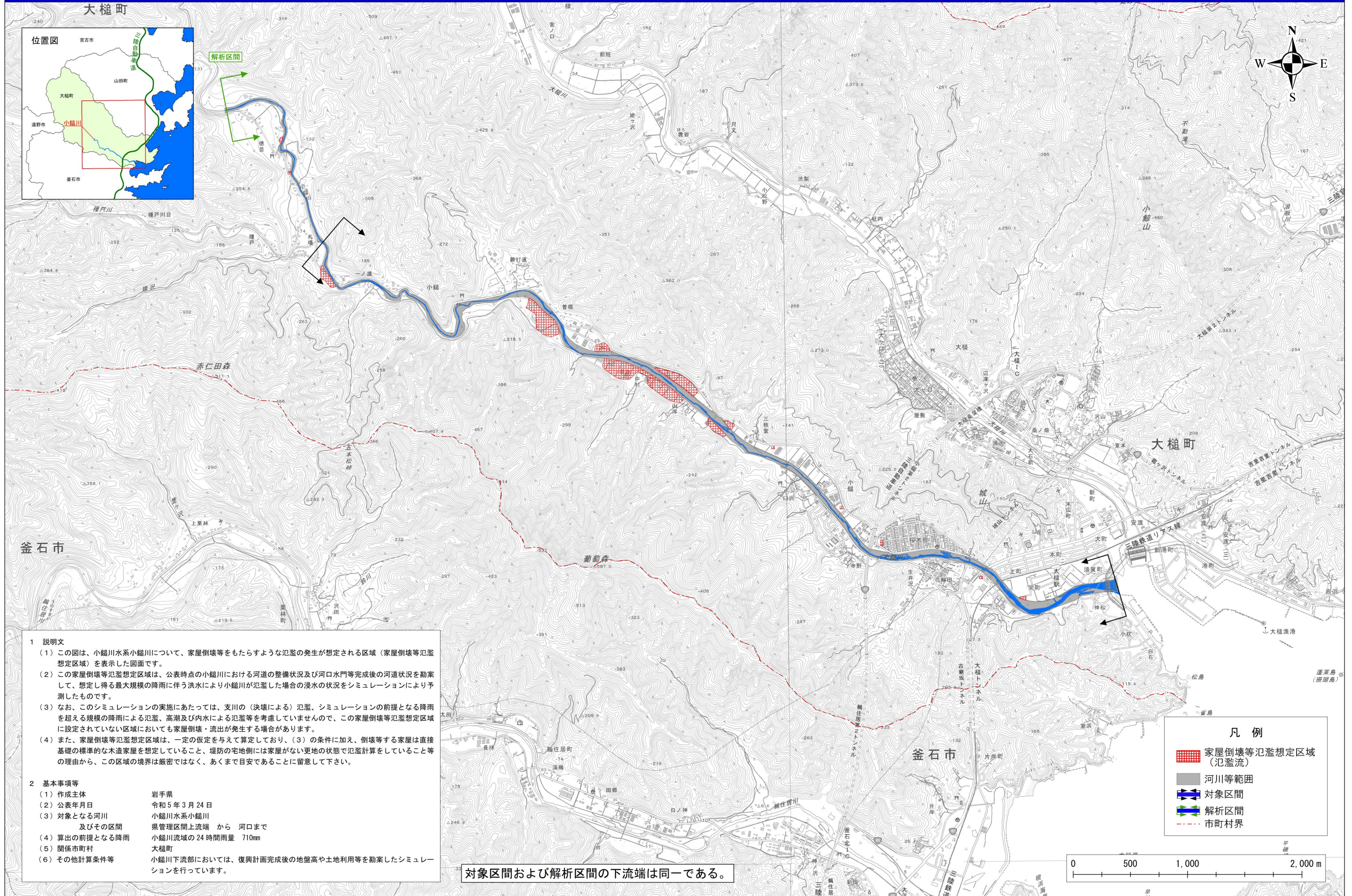


小鍬川水系小鍬川 洪水浸水想定区域図（家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流））



1 説明文

(1) この図は、小鍬川水系小鍬川について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域（家屋倒壊等氾濫想定区域）を表示した図面です。

(2) この家屋倒壊等氾濫想定区域は、公表時点の小鍬川における河道の整備状況及び河口水門等完成後の河道状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により小鍬川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この家屋倒壊等氾濫想定区域に設定されていない区域においても家屋倒壊・流出が発生する場合があります。

(4) また、家屋倒壊等氾濫想定区域は、一定の仮定を与えて算定しており、(3)の条件に加え、倒壊等する家屋は直接基礎の標準的な木造家屋を想定していること、堤防の宅地側には家屋がない更地の状態で氾濫計算をしていること等の理由から、この区域の境界は厳密ではなく、あくまで目安であることを留意して下さい。

2 基本事項等

(1) 作成主体	岩手県
(2) 公表年月日	令和5年3月24日
(3) 対象となる河川 及びその区間	小鍬川水系小鍬川 県管理区間上流端 から 河口まで
(4) 算出の前提となる降雨	小鍬川流域の24時間雨量 710mm
(5) 関係市町村	大槌町
(6) その他計算条件等	小鍬川下流部においては、復興計画完成後の地盤高や土地利用等を勘案したシミュレーションを行っています。

対象区間および解析区間の下流端は同一である。

凡例

- 家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流）
- 河川等範囲
- 対象区間
- 解析区間
- 市町村界

